

星城大学

連携講座 テーマ一覧

2016 年 9 月

目 次

こども・暮らし

おかねのしくみをまなぶ	経営学部 教授 鈴木 愛一郎 2
紙飛行機をとばしてみよう！	経営学部 准教授 石田 隆城 2
手羽先から骨格標本を作ろう	リハビリテーション学部 教授 江西 一成 2
子育てを楽しもう：実習を交えて	経営学部 教授 赤岡 美津子 2
一人一人を大切にすること	経営学部 教授 小川 純子 3
家庭における道德教育の必要性	経営学部 教授 高須 博 3
グリーンマップを作ろう！～地域の魅力・再発見～	リハビリテーション学部 講師 齋藤 貴之 3
宝探し、地域の“らしさ”について	経営学部 教授 傍嶋 則之 4
なぜ天気予報ははずれるのか？	経営学部 准教授 石田 隆城 4
安心・安全なインターネット活用術	経営学部 准教授 野村 淳一 4

健康・長寿

メタボ対策と運動のすすめ	リハビリテーション学部	教授	江西 一成.....	6
長く動ける身体を作ろう ―加齢に伴う骨・筋肉の変化―	リハビリテーション学部	教授	古川 公宣.....	6
五十肩ってどんな病気？ ―肩の痛みとリハビリテーション―	リハビリテーション学部	教授	古川 公宣.....	6
健康と運動 ―いつまでも生き生きとした毎日を送るために―	リハビリテーション学部	教授	山田 和政.....	7
膝の痛みを防ぐには	リハビリテーション学部	准教授	太田 進.....	7
足の冷え・むくみの原因と対策	リハビリテーション学部	准教授	林 久恵.....	7
手のけがとリハビリについて	リハビリテーション学部	講師	飯塚 照史.....	8
転ばぬ先の運動習慣	リハビリテーション学部	講師	越智 亮	8
筋肉は柔らかくなるの？	リハビリテーション学部	講師	越智 亮	8
地域での健康づくり	リハビリテーション学部	講師	富山 直輝.....	9
手の動きをよくする	リハビリテーション学部	講師	林 浩之	9
運動後におきる下肢の疼痛について	リハビリテーション学部	助教	松岡 文三.....	9
継続は力なり！運動を始める、長続きさせるコツ	リハビリテーション学部	助教	今井 あい子...	10
若さを保つ秘訣は筋肉にある！	リハビリテーション学部	助手	大古 拓史.....	10
良いリハビリテーションとは何なのか？	リハビリテーション学部	助手	大古 拓史.....	10

健康・長寿

新しいスポーツ種目にチャレンジ～ニュースポーツの体験～

経営学部 教授 横井 康博 10

空中感覚を養うトランポリンの基礎・基本

経営学部 教授 高須 博 11

骨の健康

経営学部 講師 長澤 省吾 11

噛む力で脳を守る

リハビリテーション学部 教授 久保 金弥 11

「こころの健康」を考える

リハビリテーション学部 教授 坂井 一也 12

うつ病と依存症について

リハビリテーション学部 教授 坂井 一也 12

「憩いのサロン」事業を活用した高齢者の健康支援

リハビリテーション学部 教授 竹田 徳則 12

認知症にならずに健康で長生きする秘けつ

リハビリテーション学部 教授 竹田 徳則 12

認知症になったらどんなことができなくなるの？ どのように支援したらよいの？

リハビリテーション学部 准教授 藤田 高史... 13

私の物忘れは大丈夫なの？ また物忘れにはどのように 対応したら良いの？

リハビリテーション学部 准教授 藤田 高史... 13

医療や介護場面での意思決定

リハビリテーション学部 講師 大浦 智子 13

呼吸・心臓のはなし

リハビリテーション学部 助手 藤田 玲美 14

市民のための病院・診療所の選び方・かかり方

経営学部 教授 北野 達也 14

みんなで考えよう！知多半島における地域医療とまちづくり

経営学部 教授 北野 達也 14

文化・国際

アメリカ（人）の文化と習慣	経営学部 教授 マーティン・スナイダー... 16
こんなにも違う日米のコマーシャル、それは日米文化の違い！	経営学部 教授 マーティン・スナイダー... 16
“ゴスペル”って何？ ～あなたが知らないアメリカ文化～	経営学部 准教授 神野 真寿美... 16
日本を発信する英語	経営学部 准教授 加藤 知子..... 17
今のアメリカの政治	リハビリテーション学部 教授 スコット・ピーターセン .. 17
シェイクスピア作品紹介	経営学部 教授 小林 康男 17
遊牧民のくらしを覗く ―モンゴルでの考古学調査から―	経営学部 教授 松原 隆治 17
漢字からみた中華文化圏の経済、社会と文化	経営学部 教授 盧 聰明..... 18
中国語って、どんな言語？	経営学部 講師 日下部 直美..... 18
世界の日本語学習者を知ろう	経営学部 講師 伊藤 春子 18
近代イスラム圏におけるイスラム教の動向	リハビリテーション学部 教授 森川 孝典..... 19
知多の算額	経営学部 教授 田中 信幸 19
マンボを保存しよう	経営学部 教授 松原 隆治 19
鍛冶屋になろう！～五寸釘からペーパーナイフをつくる！？～	リハビリテーション学部 講師 齋藤 貴之..... 20
哲学って何？	リハビリテーション学部 准教授 岸 貴介..... 20
西中国山地の伝統産業と民俗芸能	経営学部 講師 高崎 義幸 20

ビジネス・キャリア

エネルギー入門	経営学部 教授 秋山 健太郎..... 22
経営学入門 ―株式会社的发展―	経営学部 教授 秋山 健太郎..... 22
自然言語処理入門	経営学部 教授 加藤 省三 22
クラウド・コンピューティングとは	経営学部 教授 加藤 省三 22
ゲームで考える健康とビジネス	経営学部 教授 天野 圭二 23
ゲームのちからが社会を変える ～シリアスゲームとゲーミフィケーション～	経営学部 准教授 野村 淳一..... 23
スポーツ指導者を育てるには	経営学部 教授 横井 康博 23
キャリア意識の形成のために ～未来像を描ける子供に育てるには～：実習を交えて	経営学部 教授 赤岡 美津子..... 24
外国人留学生を採用するには？	経営学部 講師 伊藤 春子 24
自分なりのリーダーシップを探そう！	経営学部 講師 西村 知晃 24
社会調査の方法	経営学部 講師 高崎 義幸 25

地域の皆さまが開催される講座に、本学教員を講師として派遣いたします。
本誌の講座テーマをご覧ください、巻末の申込書にてご依頼ください。
また、本誌に掲載された内容以外のテーマについてもご相談ください。

講演テーマ

こども
・
暮らし

おかねのしくみをまなぶ（対象年齢 幼稚園～小学校低学年）

お金や商売のしくみを児童向けの図書を使いながらやさしく説明します。ストーリーを楽しみながら、経済やお金の仕組みに触れることを目的とした講座です。

使用図書 「ぎんぎらぎんこうものがたり」（童心社 1985）
「からすのやおやさん」（偕成社 2013）

経営学部 教授 鈴木 愛一郎

紙飛行機をとばしてみよう！（親子講座向け）

本物の飛行機と紙飛行機との違いはどんなところでしょうか？金属でできているか、紙でできているかだけではありません。

本物と紙飛行機との違いや飛行機が安定して飛ぶ仕組みを学びながら、紙飛行機を作って飛ばしてみましょう。（要教材費）

経営学部 准教授 石田 隆城

手羽先から骨格標本を作ろう

私たちの手は 5 本指。では、ニワトリの指は何本でしょうか？共通の祖先をもつヒトとニワトリの骨には、進化の歴史が残っています。ヒトの腕の骨とニワトリの腕（手羽先）の骨を観察し、同じところと違うところを見つけて、自分自身の身体（からだ）の仕組みを知りましょう。そして、観察した手羽先を使って骨格標本を作ってみましょう。

その他のテーマ ヒトの骨格、ニワトリの骨格、脊椎動物の進化

リハビリテーション学部 教授 江西 一成

子育てを楽しもう：実習を交えて

乳幼児期の子育てはとても大変です。焦ったり、孤独になったり、自分を責めたり、周囲の大切な人達に不満を抱いたり…。折角の「子育て」を楽しむ方法を共に考えていきましょう。

その他のテーマ 反抗期の子供との付き合い方、学童期・思春期の理解と対応：実習を交えて、子供の心に寄り添うために：実習を交えて

経営学部 教授 赤岡 美津子

一人一人を大切にすること

障害のある子どもたちの学びは、就学猶予、免除の時代を経て、養護学校が義務制となり、大きな変化をみました。その後、さらに特殊教育から特別支援教育へと転換し、子どもたちの学びの場は連続性のあるものへと変わってきています。改めて障害のある子もない子も全ての子どもたちの学びを大切にすることとはどういうことなのか考えていきたいと思います。

その他のテーマ

特別支援教育、インクルーシブ教育システム、ユニバーサルデザイン、合理的配慮、知的障害特別支援学校学習指導要領、文部科学省著作本、KJ法

経営学部 教授 小川 純子

家庭における道徳教育の必要性

道徳が領域から特別の教科に格上げされました。幼・小・中・高・特の校種で平成30年度から完全実施されます。現在の家庭では、核家族の増加に伴い、モラル・ルール・情操などの家庭教育が同一方向ではありません。今こそ、家庭教育の在り方を共に考えてみませんか。

その他のテーマ

成長期における運動神経の発達

経営学部 教授 高須 博

グリーンマップを作ろう！～地域の魅力・再発見～

グリーンマップとは自分たちの暮らす地球の環境に良いところ悪いところを調べ、世界共通のアイコン（絵文字）を使って描く環境マップのことです。今まで環境を意識していなかった人でも、グリーンマップの視点で地域を歩くことで新しい発見があり、自分が住むまちがどのような地域なのか、自分たちの周りにどのような自然や文化があるのかを知る機会になります。この講座で実際に地域を歩き、調べ、マップを作ることを通して、地域の魅力を再発見してみませんか？

その他のテーマ

環境、地域づくり、自然、文化、環境マップ、散策、地域の魅力再発見

リハビリテーション学部 講師 齋藤 貴之

宝探し、地域の“らしさ”について

まちに出かけて、地域資源を見つめ直してみましょう！
その中から、地域を豊かにする地域ブランドと一緒に開発してみよう！

その他のテーマ

地域活性化、商店街活性化、地域ブランド開発、農商工連携、着地型観光

経営学部 教授 傍嶋 則之

なぜ天気予報ははずれるのか？

天気予報はなぜ外れるのでしょうか？毎日の天気予報、台風の進路、汚染物質の拡散など、私たちの身の回りの気象に関わる出来事は、高性能コンピュータによるシミュレーションをもってしても予測しきれない事情があるのです。それは一体なんなのでしょうか？

その他のテーマ

部屋の換気、冷房暖房

経営学部 准教授 石田 隆城

安心・安全なインターネット活用術

スマートフォンの普及により、いつでもどこでも最新の情報をインターネットから得られるようになりました。一方で情報機器の操作が苦手な方や、情報の取捨選択能力が身につけていない子供など、社会的な対応が求められる事柄も生まれてきています。

私たちの暮らしを豊かにするために、インターネットとどう付き合っていけばよいのか。安心・安全をキーワードにお話しします。

その他のテーマ

緊急時の情報取得・活用方法、情報モラル、情報セキュリティ、SNS

経営学部 准教授 野村 淳一

講演テーマ

健康・長寿

メタボ対策と運動のすすめ

メタボリックシンドロームは運動不足と飽食から生じ、その対策には適切な運動習慣が重要となります。その方法は様々なことが述べられていますが、その実行と継続はなかなか難しいことも事実です。そこで、自らの経験も含めて、メタボ対策と運動継続の秘訣をお話しします。

その他のテーマ

メタボリックシンドローム、運動の継続、市民ランナーのトレーニング法、シティマラソンへの参加

リハビリテーション学部 教授 江西 一成

長く動ける身体を作ろう ―加齢に伴う骨・筋肉の変化―

「歳はとりたくないねえ」こんな声をよく耳にします。世の中にはいろんな不平等な事がありますが、必ずヒトは 1 年にひとつずつ歳をとる。これはなぜか平等にやってくるのです。ヒトは加齢によって骨はもろくなり、筋力は低下します。でも、この仕組みを知ることで、この変化を緩やかにして長く身体機能を維持することが出来ます。まずは敵を知ることから始めましょう。

その他のテーマ

加齢、骨、筋肉、予防

リハビリテーション学部 教授 古川 公宣

五十肩ってどんな病気？ ―肩の痛みとリハビリテーション―

「なんだか最近ちょっと痛いなあ」なんて思っていたら、突然痛くて動かせない。さらに、寝ているときに激しい痛みによって眠ることすらままならない……。つらい五十肩とは一体どんな病気なのでしょう？発生のメカニズムから、病期ごとの対処法まで、わかりやすく解説します。

その他のテーマ

五十肩、病期、リハビリテーション

リハビリテーション学部 教授 古川 公宣

健康と運動 ―いつまでも生き生きとした毎日を送るために―

健康を維持するために運動は大切です。そんなことは分かっているけど、何をすれば良いのか、どんなことに心掛ければ良いのか？

本講座では、いつまでも生き生きとした毎日を送るための日々の生活のありかたについてお話ししたいと思います。

その他のテーマ 転倒予防

リハビリテーション学部 教授 山田 和政

膝の痛みを防ぐには

50 歳以上の男性では 2 人に 1 人、女性では 3 人に 2 人の方が、変形性膝関節症と言われています。そして、日本ではその多くは O 脚、つまり、がに股になります。中年・前期高齢者のうちにこの変形性膝関節症を予防することが、その後の日常生活の維持、自分のことは自分でできる、につながると言われています。さて、どのように予防をしていくのが良いのでしょうか。薬や注射に頼らず、それらと変わらない効果が運動にはあります。そんな運動を紹介します。

その他のテーマ 姿勢改善、歩行、スポーツ傷害予防

リハビリテーション学部 准教授 太田 進

足の冷え・むくみの原因と対策

足の冷えやむくみは健康な方でも一時的にみられることがありますが、年齢の影響を受けて足の血液循環も変化するため、冷えやむくみが出やすくなります。本講座では、年齢に伴う血流の変化や足の冷え・むくみへの対策を紹介します。

その他のテーマ 下肢血流障害、糖尿病足病変

リハビリテーション学部 准教授 林 久恵

手のけがとリハビリについて

手は人間が何かしらの活動をする上で重要な器官です。年を取るにつれて起きやすくなる病気、日常生活のやり方で起きてくる怪我や病気、さまざまあります。しかし、現代では医学とリハビリの進歩によってある程度予防したり、よりよく回復につなげる事が出来るようになったものもあります。最新の現場事情や日常生活で気をつける事、予兆の見つけ方などを説明いたします。

その他のテーマ 義手、手のリハビリ、手の怪我

リハビリテーション学部 講師 飯塚 照史

転ばぬ先の運動習慣

高齢になって体力が衰えると転びやすくなります。転倒による骨折などの傷害を防ぐためには毎日の運動習慣が大切です。誰もが日ごろ行っている移動（歩行、階段、自転車、電車）をちょっとした工夫で転倒予防エクササイズにしてしまう方法をご紹介します。

その他のテーマ 転倒、高齢者、トレーニング、歩行、バランス

リハビリテーション学部 講師 越智 亮

筋肉は柔らかくなるの？

ストレッチをすると身体の柔軟性が向上して筋肉が柔らかくなると思っている人は多いと思います。確かに、ストレッチの後に関節の動く範囲が大きくなりますが、実際に筋肉が柔らかくなっているかどうかは分かりません。この講座ではストレッチの科学について紹介します。

その他のテーマ 筋肉、ストレッチ、トレーニング、筋力、敏捷性、柔軟性

リハビリテーション学部 講師 越智 亮

地域での健康づくり

ご承知のとおり、年を重ねれば筋力やバランス能力が低下しますが、それを予防できることも明らかとなっています。
これまでの地域での運動教室での取り組みや効果も含め、地域や家庭でできる運動方法を紹介します。

その他のテーマ 高齢者、介護予防

リハビリテーション学部 講師 富山 直輝

手の動きをよくする

日常生活には、箸を使用したり、裁縫をするなど細かな手の動きを必要とする活動が多くありますが、高齢になると手の動きは悪くなると言われています。

しかし、手のトレーニングをすることで手の動きを良くすることは可能です。

その他のテーマ 高齢者、トレーニング、手の動き

リハビリテーション学部 講師 林 浩之

運動後におきる下肢の疼痛について

近年の健康志向の中で、自発的に積極的な運動をする機会が多くあります。しかし、運動後に下肢の疼痛が生じてしまい、運動継続やその内容について悩まれることがあると思います。そこで、本講座では運動後に生じる足の痛みについて、エコーによる画像所見を踏まえて説明をさせて頂ければと思います。

その他のテーマ 運動、疼痛、エコー所見

リハビリテーション学部 助教 松岡 文三

継続は力なり！運動を始める、長続きさせるコツ

「さあ、明日から健康のために運動を始めるぞ！」と思っても、なかなか重い腰が上がらない、三日坊主で続かないといった経験はありませんか？
そこで、本講座では運動を始める・長続きさせるコツを国内外の研究から分かりやすくお伝え致します。

その他のテーマ | 運動の採択・継続、動機づけ、ラジオ体操

リハビリテーション学部 助教 今井 あい子

若さを保つ秘訣は筋肉にある！

筋肉は、単なる運動器官ではなく収縮することによってホルモンを分泌する内分泌器官であることが近年明らかになりました。運動するとなぜ糖尿病や高脂血症が改善するのか？運動している人はなぜ若く見られるのか？それらを研究結果を踏まえ運動の効果、方法を分かりやすくお伝えし、実際に簡単な運動も実践したいと思います。

その他のテーマ | 運動、筋肉、健康

リハビリテーション学部 助手 大古 拓史

良いリハビリテーションとは何なのか？

病気やけが、加齢によって寝たきりになってしまい自分や身内がリハビリテーションを受ける機会があるかもしれません。リハビリテーションを行うと対象者は元気になります。元気になるリハビリテーションとはどのようなことを行えばよいのか？そのポイントを分かりやすく説明いたします。

その他のテーマ | リハビリテーション、理学療法

リハビリテーション学部 助手 大古 拓史

新しいスポーツ種目にチャレンジ～ニュースポーツの体験～

学校体育科目などの既存のスポーツ種目には、多くの人々が実践経験を積みまれていると思います。しかし現在では、あらゆる人々に対応可能な新たなスポーツ種目が存在します。この「ニュースポーツ」を知ることによって、運動・スポーツに対する見方や実践方法の新境地に入っていけるお手伝いをします。

経営学部 教授 横井 康博

空中感覚を養うトランポリンの基礎・基本

トランポリン種目がオリンピック種目に導入されて 10 年ほどが経過しました。10 年前のオリンピック種目に入っていなかった時期に中学校でトランポリン 10 基を揃えて、4 基同時に並べた集団種目を考案しました。（「タンブリング」体操・表現）トランポリンの基礎を手ほどきします。安全面への厳重注意点・防御法なども説明します。

その他のテーマ 空中感覚、ボディーコントロール

経営学部 教授 高須 博

骨の健康

骨粗鬆症は、骨に貯蔵しているカルシウム量（骨密度）がある一定量より減少してしまうものであり、骨折の危険性が高くなるため日常生活に困難を生じてしまうこともあります。本講では、骨密度を成長期に最大限に増加させることや加齢に伴う減少を極力低下させることを運動および栄養面より考えていきます。

その他のテーマ スイススイ水泳教室、貯筋アップ教室、脂肪燃焼教室、ストレッチ教室

経営学部 講師 長澤 省吾

噛む力で脳を守る

高齢社会に突入し、認知症の高齢者が急増しています。最近、歯の少ない人は認知症になりやすいことや噛むことが脳の活性を高めることなどが明らかになってきました。噛むことと脳との関係を具体的なデータを示しながらお話します。認知症予防について一緒に考えていきましょう。

その他のテーマ ストレス予防、肥満予防、骨粗鬆症予防、ガン予防

リハビリテーション学部 教授 久保 金弥

「こころの健康」を考える

こころの健康の問題について、日本の現状を解説し、精神に障害がある方との関わりを通して感じたことを話し、日々の生活の中での「こころの健康」に参加者の皆様と一緒に考えます。

その他のテーマ 自殺予防、健康とスポーツ

リハビリテーション学部 教授 坂井 一也

うつ病と依存症について

現在、ストレス疾患が増えています。その中心となっているうつ病と依存症について解説し、ストレスに対処する方法に参加者の皆様と一緒に考えます。

その他のテーマ 自殺予防、健康とスポーツ

リハビリテーション学部 教授 坂井 一也

「憩いのサロン」事業を活用した高齢者の健康支援

超高齢社会の日本では、健康長寿促進に向けて「うつ」や「閉じこもり」など心理社会面に着目した介護予防や地域での対応が求められています。その一助として全国的に注目されている「憩いのサロン」事業を活用した地域介入について、その考え方と介入法、介入後の特に心理社会的側面にもたらされる効果や要介護化予防について具体的なデータを示しながらお話します。

その他のテーマ 地域社会と健康、社会参加、憩いのサロン、介護予防

リハビリテーション学部 教授 竹田 徳則

認知症にならずに健康で長生きする秘けつ

超高齢社会の日本では、健康長寿促進に向けて認知症の予防が課題のひとつとなっています。

どのような生活を営んでいる人が認知症にならずに健康で長生きしているのでしょうか。「認知症リスクチェックリスト」を用いて、実際に自己チェックしていただきながら話を展開します。

その他のテーマ 認知症予防、介護予防、趣味活動、生活習慣

リハビリテーション学部 教授 竹田 徳則

認知症になったらどんなことができなくなるの？ どのように支援したらよいの？

認知症の方は、病気になってから、急に身の回りのことができなくなるわけではありません。しかし、認知症が発病する前から趣味や外出、家事活動において予兆は現れるといわれています。どのように早く予兆を見つけるか、さらには、認知症の初期段階においての生活支援、家族支援において気をつけて頂きたいことは何かなどについてご説明いたします。

その他のテーマ 家事活動、記憶障害、介護負担、対人交流、家族支援

リハビリテーション学部 准教授 藤田 高史

私の物忘れは大丈夫なの？また物忘れにはどのように 対応したら良いの？

物忘れは、いわゆる加齢によって誰しも起こりうるものですが、まれに認知症の前段階といえる段階の場合もあります。また、普段の生活で物忘れによって、うっかりミスが増えることがあります。講演では、正常な物忘れとそうで無い場合の見分け方、普段の生活における物忘れの対処方法、記憶に良い活動についてお話します。

その他のテーマ 認知症予防、記憶障害、生活支援

リハビリテーション学部 准教授 藤田 高史

医療や介護場面での意思決定

医療や介護場面では、どうやって方針を決定しているのでしょうか？この意思決定場面では、患者・利用者と医療・介護提供者間の情報共有が欠かせないものです。どのようにすれば情報がうまく共有できるか、みなさんと一緒に考えたいと思います。

その他のテーマ 医療、介護、情報

リハビリテーション学部 講師 大浦 智子

呼吸・心臓のはなし

日本人の死亡原因として、「悪性新生物」「心疾患」に続き、3位に肺炎となり、2010年までの「脳血管疾患」を超えました。高齢者の肺炎は、70%以上が誤嚥(食べ物や飲み物、胃液などが誤って気管に入ること)に関係していると言われており、高齢になるほど死亡率はあがります。また、生活習慣病には呼吸器の病気のうちCOPD(慢性閉塞性肺疾患)が、心臓の病気の中では心筋梗塞、狭心症、高血圧が含まれます。肺炎を含め、これらの病気は発症を予防し、進行を阻止することができる病気です。さて、これらの病気はどのような症状で、どのような兆候がみられたら発見につながるのか、さらにどのように予防をしていくのが良いのでしょうか。わかりやすく紹介します。

その他のテーマ ロコモティブシンドローム

リハビリテーション学部 助手 藤田 玲美

市民のための病院・診療所の選び方・かかり方

市民の皆さんが、安全・安心で質の高い医療提供を受けるためにはどのように医療機関を選ぶべきか、どのようにかかれば良いのかについてわかりやすく説明したいと思います。また、市民のための健康増進普及活動や、第三者評価機関である公益財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価認定など、市民の皆さんが活用できる新たな手法を伝授させていただきます。

その他のテーマ 地域コミュニティ・デザイン構築、組織力アップ、質と安全、健康増進普及活動、防災教育など

経営学部 教授 北野 達也

みんなで考えよう！知多半島における地域医療とまちづくり

地域医療は、地方自治体や医療機関だけで成立しているわけではありません。そこに居住する住民が存在してはじめて地域医療システムが成立します。今後、地方自治体、医療機関だけに依存するのではなく、地域住民が協同行動を図りつつ、住民の一人一人が住民力(＝住民の自治能力)を養うことが重要です。これらについてわかりやすく説明させていただきます。

その他のテーマ 地域コミュニティ・デザイン構築、組織力アップ、質と安全、健康増進普及活動、防災教育など

経営学部 教授 北野 達也

講演テーマ

文化・国際

アメリカ（人）の文化と習慣

アメリカ人の祝祭日のお祝いの仕方・過ごし方、好む食べ物、好むエンターテインメント、お金を支払っても楽しく観るスポーツ、相手に対する行動様式・マナー、学校、教会および政府に関する事柄などの幅広い視点からアメリカへの理解を深めます。

経営学部 教授 マーティン・スナイダー

こんなにも違う日米のコマーシャル、それは日米文化の違い！

コマーシャルの歴史を振り返りながら、現代のアメリカのビール、住宅、食べ物などのコマーシャルを紹介します。日本のコマーシャルとの違いに驚くことでしょう。日本とはマーケティングの方法が違う為、ライバル会社を落としたり、日本ではコマーシャルしない物品も登場します。この講座は、英語と日本語とを織り交ぜながら、わかりやすくお話しします。

経営学部 教授 マーティン・スナイダー

“ゴスペル”って何？～あなたが知らないアメリカ文化～

この講座では、“ゴスペル”をキーワードとして、“アメリカの良心”ともいうべき、徳を重んじる文化、および、その文化の形成に聖書が影響を与えているようすを概観します。徳を重んじる文化がなければ、国は墮落・崩壊の一途をたどることでしょう。日本のメディアが伝えないアメリカの文化事情をお話しします。

経営学部 准教授 神野 真寿美

日本を発信する英語

国境を意識しないグローバルな時代と言われますが、国家は依然として重要な単位です。グローバル時代だからこそ自国について理解を深め、グローバル時代ゆえに自国について国外に発信する必要があります。事実上国際語である英語を用いて日本を発信することについて、具体例を挙げながら考えていきたいと思います。

経営学部 准教授 加藤 知子

今のアメリカの政治

現在のアメリカでは、大統領と議会が激しく衝突しています。しかし、この紛争はアメリカの創立時代からずっと続いていることです。その歴史なしに、現在のアメリカの政治を理解することはできないでしょう。

その他のテーマ 政治学、アメリカの現在、大統領選挙

リハビリテーション学部 教授 スコット・ピーターセン

シェイクスピア作品紹介

英文学の中で最も有名な作家、シェイクスピアを取り上げ、その代表的な作品を紹介します。多くの作品が翻訳されていますし、多くの翻訳者がシェイクスピア作品の翻訳に挑戦しています。翻訳の違いを知るのも楽しいです。取り上げる作品は有名な『ロミオとジュリエット』、『ハムレット』、『リア王』などです。

その他のテーマ 悲劇、オリジナル、種本

経営学部 教授 小林 康男

遊牧民のくらしを覗く ―モンゴルでの考古学調査から―

大相撲でのモンゴル力士の活躍もあって、日本とモンゴルとの関係は次第に親密度を増しています。最近ではレア・メタルやレア・アースといった貴重な資源の輸入先にもなりつつあります。

モンゴルの遊牧民の伝統的な暮らしを垣間見てみませんか。発掘調査を通じて知ったモンゴルの人々の暮らし、ものの見方、価値観などを紹介します。

経営学部 教授 松原 隆治

漢字からみた中華文化圏の経済、社会と文化

世界中使われている漢字は3種類があります。それは日本語の常用漢字の他、主に中国大陆で使われている簡体字と台湾・香港などで使われている繁体字です。三者の違いの分析を通じて、中華文化圏における経済、社会と文化の諸現象も覗いてみましょう。

その他のテーマ 企業文化、ベンチャービジネス、中国進出、華人経済圏

経営学部 教授 盧 聰明

中国語って、どんな言語？

中国語は漢字を使っているので日本人にとって学習しやすいと思われがちですが、同じ単語でも全く意味の違うもの、一部の意味が同じものがあります。また、単なる挨拶表現にも中国語話者のものの考え方、捉え方が現れています。簡単な表現を学びながら、中国という国を「言葉」の視点からみていきましょう。

その他のテーマ 入門中国語、初級中国語

経営学部 講師 日下部 直美

世界の日本語学習者を知ろう

現在、世界で約400万人の人々が外国語として日本語を学んでいます。どんな理由で、また、どんな目的で学んでいるのでしょうか。海外における日本語教育には、国によって特徴があります。実際に海外の大学で日本語を教えた経験を基に、海外における日本語教育の様子をお伝えします。一緒に、「日本語」を外から見てみませんか？

その他のテーマ 海外における日本語教育・日本語学習・異文化理解

経営学部 講師 伊藤 春子

近代イスラム圏におけるイスラム教の動向

近代のエジプト、イラン、トルコにおけるイスラム教の動向を概観します。イスラム復興が大きなテーマとなりますが、礼拝観、断食観の変化、学校における宗教教育、そして民間信仰（願掛けなど）や宗教行事など幅広く概観しましょう。中東戦争、イラン・イラク戦争、最近のエジプトの革命などの戦争や革命での殉教者も扱います。

その他のテーマ 健康体操、私設モスク、癒し空間

リハビリテーション学部 教授 森川 孝典

知多の算額

わが国には、数学の問題を記した絵馬を神社や仏閣に奉納する風習がありました。「算額」といい、いわば「文化としての数学」です。江戸時代に盛んでした。ここ知多に現存する算額のいくつかを紹介します。

経営学部 教授 田中 信幸

マンボを保存しよう

マンボとは、ため池に伴う地下の導水路のことで、その起源は、遠く西アジア（イラン）のカナートではないか、とされています。

知多半島には大きな川がないので、農業用灌漑用水の不足に悩まされていました。その対応策が、ため池とマンボです。愛知用水が完成してからは、ため池もマンボも用無しとなり次第に姿を消していますが、農業土木遺産として保存すべきものではないでしょうか。

経営学部 教授 松原 隆治

鍛冶屋になろう！～五寸釘からペーパーナイフをつくる！？～

かつて鍛冶屋はひとつの集落に 1 軒といわれるほど数多く存在し、仕事の道具から生活用品に至るまでさまざまな鉄製品を製作・修理し、人びとの暮らしに深い関わりを持つ身近な存在でした。この知多半島にも「大野鍛冶」として知られる鍛冶集団があり、尾張・美濃・三河などへ出稼ぎに出ていました。

この講座では地域の鍛冶屋である「大野鍛冶」にふれながら、実際に五寸釘からペーパーナイフをつくり、鍛冶屋の技術の一端を垣間見てもらえればと考えています。

その他のテーマ

鍛冶屋、職人文化、伝統社会、変化と生存、伝統技術

リハビリテーション学部 講師 齋藤 貴之

哲学って何？

日々の生活の中でみなさんが「哲学」という言葉を口にすることはまず無いと思います。せいぜい、テレビや本などを通してたまに見聞きするぐらいのものでしょう。そこで、本講座では、「そもそも哲学とは何なのか」について、わかりやすく解きほぐしていきたいと思います。

その他のテーマ

哲学

リハビリテーション学部 准教授 岸 貴介

西中国山地の伝統産業と民俗芸能

アニメ「もののけ姫」の舞台ともなった西中国山地（広島県・島根県・山口県）における伝統産業と民俗芸能の変容過程を紹介します。

経営学部 講師 高崎 義幸

講演テーマ

ビジネス ・ キャリア

エネルギー入門

2011年3月の福島第1発電所の事故後、日本のエネルギー政策が注目されています。本講座では、現在の日本のエネルギーミックスと政策、欧州の取り組みについて紹介し、参加者全員で、今後の日本のエネルギーについて考えていきます。

経営学部 教授 秋山 健太郎

経営学入門 ―株式会社の発展―

企業の歴史的発展（10世紀のイタリアにおける有限責任出資者の出現、17世紀初頭のオランダ東インド会社、20世紀のアメリカ自動車企業等）と現在のアメリカ、ドイツ、日本の株式会社の仕組みについて紹介し、参加者全員で、今後の日本の株式会社について考えていきます。

経営学部 教授 秋山 健太郎

自然言語処理入門

私たちが日常使っている日本語や英語などのような言葉を自然言語と呼びます。この自然言語をコンピュータで処理することが自然言語処理です。本テーマでは、こうした自然言語処理の考え方や身近な存在である仮名漢字変換の仕組みなどを紹介します。

その他のテーマ | 自然言語、仮名漢字変換、翻訳

経営学部 教授 加藤 省三

クラウド・コンピューティングとは

最近、企業や自治体などにおいて、情報システムの構築や運用のコスト低減に向け、クラウド・コンピューティングのサービスが注目されています。本テーマでは、本格的なクラウド・コンピューティング時代を迎えるに当たり、その動向や活用事例などを紹介します。

その他のテーマ | クラウド、インターネット、IT サービス

経営学部 教授 加藤 省三

ゲームで考える健康とビジネス

2015 年は日本初の家庭用テレビゲーム機が出て 40 年目にあたります。この間に若者を中心に、娯楽としてもテレビゲームは文化として定着してきました。近年では、このテレビゲームを娯楽だけでなく、様々な用途に用いるための研究が進められています。

この講座では、健康維持やリハビリテーションのため、ビジネスのため、学校教育のためといった様々な「ゲーム」を紹介します。

その他のテーマ ゲーム、パチンコ、娯楽

経営学部 教授 天野 圭二

ゲームのちからが社会を変える ～シリアスゲームとゲーミフィケーション～

ゲームの手法を社会問題の解決や教育、あるいはビジネス活動に応用する「シリアスゲーム」や「ゲーミフィケーション」が、社会を変えるちからを持ち始めています。シリアスゲームは、面白くて、ためになるゲームの開発・利用を意味し、ゲーミフィケーションは、ゲームの仕組みをゲーム以外の活動に応用することを指す概念です。

私たちの身近に浸透してきたゲーム的な仕組みを、豊富な実例を交えて紹介します。

その他のテーマ ビジネスゲーム、ゲーミング、位置情報の活用

経営学部 准教授 野村 淳一

スポーツ指導者を育てるには

本学のスポーツマネジメントコースに所属する学生たちのこれまでの取り組みを事例に紹介します。地域貢献への寄与やスポーツイベントの補助、青少年スポーツ指導など、指導者専門的知識から組織をまとめるマネジメントのことまで大学生が指導者として育つ過程を紹介し、今後の地域のスポーツ指導者育成の布石とします。

経営学部 教授 横井 康博

キャリア意識の形成のために ～未来像を描ける子供に育てるには～：実習を交えて

子ども達が自己の未来像を思い描けなくなっています。「進路指導」というと、成績進学相談だと思っている中高校生が多くいます。どのように接していけば、彼等は自己の人生を愛おしみつつ、未来を設計していけるのでしょうか。共に考えてみましょう。

その他のテーマ	「コミュニケーションスキルを身につけよう：実習を交えて」 キャリア形成、保護者の役割、グループエンカウンター、爽やかな自己主張、傾聴
---------	---

経営学部 教授 赤岡 美津子

外国人留学生を採用するには？

現在、日本には約 14 万人の留学生がいます。留学生の多くは日本での就職を目指しています。また、多くの企業が留学生を採用したいと考えています。そこで、両者を結びつけるために、採用をお考えの企業等の皆様に、採用のポイント、留学生のキャリア形成に関する考え方、必要な在留資格、異文化コミュニケーションのポイントなどをご紹介します。

その他のテーマ	留学生採用・日本での就職・キャリア形成・在留資格変更・異文化理解
---------	----------------------------------

経営学部 講師 伊藤 春子

自分なりのリーダーシップを探そう！

「仲間を導く」、「周りの人のやる気を起こす」、そのような人はリーダーと呼ばれますが、この基本原則を深くとらえ直すと、リーダーシップは勇ましく強靱な人だけの所有物ではないはず…。様々なタイプの『リーダーシップ』があることを紹介しながら、「それでは、自分はどのようなスタイルのリーダーシップを築き上げていこうか…？」という内省のためのきっかけづくりをお手伝いします。

その他のテーマ	モチベーション、企業の人材育成、人事異動者や転職者の支援と育成など
---------	-----------------------------------

経営学部 講師 西村 知晃

社会調査の方法

社会問題を調べようとする際、よく用いられる方法に社会調査があります。本講座ではアンケートやインタビューなどの量的・質的社会調査を行う際に注意すべき点や設問票の作り方、集計、分析方法などを紹介します。

経営学部 講師 高崎 義幸

星城大学 講師派遣申込書

申込希望の方は下記項目にご記入後、**052-601-6010** にお送りください。(FAX)

申込日 年 月 日

申込団体名 (フリガナ)		担当者名 (フリガナ)	
郵便番号	住所		
〒 -			
電話番号	FAX番号	E-mail	

講演会場 (予定)		聴講者数 (予定)	
		名	
郵便番号	住所		
〒 -			

講演タイトル		講師名	
講演日時			
第1希望	年 月 日 ()	:	~ :
第2希望	年 月 日 ()	:	~ :
第3希望	年 月 日 ()	:	~ :

※以降、2講座を申し込みされる場合はご記入ください。1講座での申し込みの場合、記入の必要はありません。

講演タイトル		講師名	
講演日時			
第1希望	年 月 日 ()	:	~ :
第2希望	年 月 日 ()	:	~ :
第3希望	年 月 日 ()	:	~ :

ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

メッセージ欄
※特記事項がございましたら、ご記入ください。

星城大学 地域センター
 TEL : 052-601-6000
 FAX : 052-601-6010
 E-mail : koryu@seijoh-u.ac.jp

自治体や民間の企業が主催する講座に講師を派遣いたします。
講座のテーマの一覧をご覧ください、お問合わせください。
また、本誌に掲載された内容以外のテーマについてもご相談ください。

■お問合わせ先

星城大学 地域センター

〒476-8588 愛知県東海市富貴ノ台 2-172

TEL : 052-601-6000 FAX : 052-601-6010

E-mail : koryu@seijoh-u.ac.jp